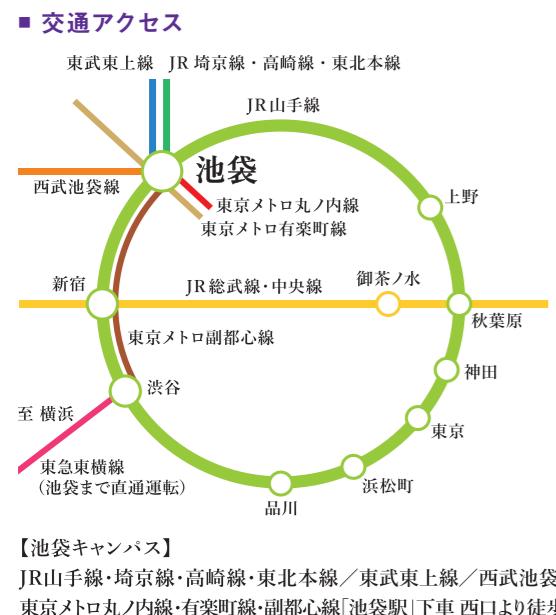




世界にいきる立教経営



■ 入試に関するお問い合わせ先

立教大学入学センター TEL: 03-3985-2660

立教大学Webサイト <https://www.rikkyo.ac.jp/>入学者受け入れの方針 https://www.rikkyo.ac.jp/about/disclosure/educational_policy

立教大学 経営学部

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 立教大学 経営学部
 TEL: 03-3985-2317
 MAIL : cob@rikkyo.ac.jp
<http://cob.rikkyo.ac.jp/>



世界にいきる 立教経営

世界を肌で感じる環境で、リアルな経営を学ぶ。
さまざまな文化・価値観に触れ、自身をいかす道を見つける。
立教大学経営学部は世界とともにいきながら、
グローバル・リーダーシップの涵養を目指しています。



グローバル

グローバルな環境に4年間どっぷり浸かる

これからビジネスリーダーに必要とされるのは、経営学の専門知識に加え、世界に通用するコミュニケーションスキル。留学生とともに英語で講義を受け、ディスカッションする授業や、目的や進路に応じた留学プログラムなど、大学生活を通じてグローバルな世界を肌で感じられる環境が用意されています。

リーダーシップ

一人ひとりのリーダーシップ力を引き出す

立教大学経営学部の考える「リーダーシップ」とは、メンバーそれぞれが自分の強みを発揮し、チームの成果を最大化させることを意味します。それは一部の人だけに備わるものではなく、チームのメンバーの数だけ存在するもの。少人数によるグループワークを通じて、学生個々のリーダーシップ力を向上させます。



TOP GLOBAL
UNIVERSITY
JAPAN

立教大学は、文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援事業」の指定大学です。本学は、140年以上に及ぶリベラルアーツ教育をベースに、先進的なリーダーシップ教育の取り組みをさらに高めていき、欧米のリベラルアーツ大学との対話を通じた世界水準の教育システムを構築することで、日本の大学の国際化を牽引する創造性、展開性、自己変革力のある大学を目指します。

立教経営で学ぶ

経営学部を形成する2つの学科

経営学科

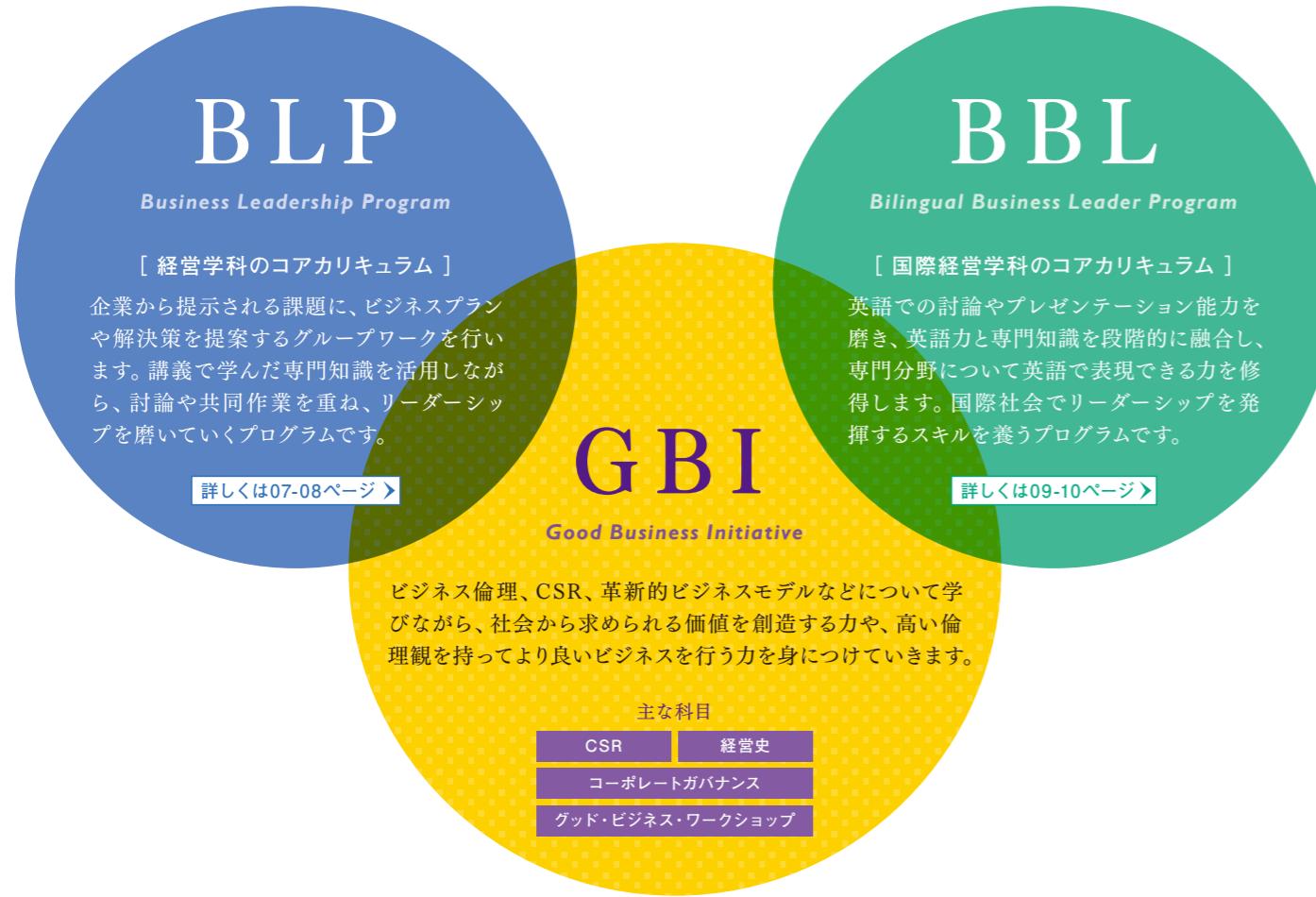
将来を担うビジネスリーダーには、企業組織を機能させながら事業を管理していく知識と能力が必要です。経営学科では、少人数で行う体験・実践的カリキュラム「ビジネス・リーダーシップ・プログラム（BLP）」で、一人ひとりのリーダーシップやコミュニケーション力を高めていきます。その学びが、創造力あふれる、未来のビジネスリーダーを育みます。

国際経営学科

価値観が多様化し、急変する現代社会で求められるのは、持続可能な社会の構築に向けてリーダーシップを発揮できるグローバルな人材です。国際経営学科では、「バイリンガル・ビジネスリーダー・プログラム（BBL）」や海外留学・インターンシップで英語でのコミュニケーション力を養います。英語力が向上する環境で、国際社会で活躍する人材を育みます。

リーダーシップを理解し、実践力を身につける

本学部では、「ビジネス・リーダーシップ・プログラム（BLP）」、「バイリンガル・ビジネスリーダー・プログラム（BBL）」、「グッド・ビジネス・イニシアティブ（GBI）」を核とした、独自のプログラムを展開しています。少人数のグループワークや演習を通じ、リーダーシップやチームビルディングを段階的に学びます。



2年次春学期から演習科目がスタート
専門分野の研究やスキルを深めていきます

リーダーシップ入門（1年次）

グループディスカッションやグループプロジェクトを体験。

2年次演習

少人数のグループワークで、課題発見力を身につける。

経営学科での学び

2018年 経営学科 卒業／浦和学院高等学校 出身
山根 佑太さん

エキサイティングな講義で、ビジネスの面白さに開眼

小学生時代から野球一筋で取り組んできた私にとって、グループワークを通じて、多様な経験や知識、目標を持つ仲間と出会えたことは、自分の世界を大きく広げてくれました。勉強と部活の両立は大変でしたが、第一線で活躍する経営者をゲストスピーカーに招いての講義や、人材開発の研修内容を学べる講義はエキサイティングで、ビジネスの世界で挑戦する面白さを教えてくれました。立教経営での経験を武器に、卒業後は自分の手でビジネスを立ち上げ、新しいことに挑み続けていきたいと考えています。



私を成長させた立教大学野球部

4年次の春、立教大学野球部は大学日本一に輝きました。私も4本塁打でチームに貢献できましたが、実は3年次までは結果の出ない苦しい時期が続いていました。突破できたのは「野球を楽しむ」初心を取り戻せたから。どんなときも楽しむことが最大の原動力になると信じ、仕事でもチャレンジしていきたいです。



国際経営学科での学び

国際経営学科 4年／横浜市立横浜商業高等学校 出身
本田 菜緒さん

目の前のチャンスをつかみ、挑戦し続ける大学生活

英語で経営のスキルを身につければ将来の強みにつながると考え、国際経営学科に進学しました。ここでは留学生も多く日常的に英語を話せる環境で、企業の経営課題について研究するグループワークや発表の場も豊富です。つねにアウトプットを求められ

る環境に身を置くことで、勉強や留学へのモチベーションが高められてきました。私にとって立教経営は「刺激を与えてくれる場所」です。講義や仲間に触発されて、私の大学生活はまさに挑戦の連続。成長を日々実感できる学生生活を過ごしています。



私を成長させたSA（ステューデント・アシスタント）

人前で話すのが苦手だった私は、2年次に意を決して、SAに志願しました。授業の進行役を務めながら、大勢の学生を前に講義した経験は、私自身の殻を破るきっかけに。以来、「やりたいことは挑戦！」をモットーにゼミや海外留学、インターンシップと、たくさんのことに関与して取り組めるようになりました。



半年間のゼミ、「ワークショップ演習」も選択できます。

「2年次演習」や「3年次演習」よりも短期間で演習を取り組む「ワークショップ演習」。学生一人ひとりの4年間のタイムスケジュールに合わせて、フレキシブルに履修できます。半年間、少人数でグループワークを行いながら、課題を発見しプランを実行していくチカラを身につけることができます。

異なる専門領域で研究を深める

知識を深める4つの専門領域

本学部の専門選択科目は、4つの領域（コンセントレーション科目）で構成されており、将来の目標や関心に合わせて、最先端の専門知識を実践的に学ぶことができます。学生一人ひとりの強みを育てる、本学部独自のシステムです。



[有馬 賢治ゼミ]で 消費者心理への理解を深める

ゼミのグループワークでは、卒業生が勤める実存の企業が成功した理由を、マーケティングのフレームワークや直接聞いた情報から探し、課題を発見し、ビジネスプランを立案しました。一連のマーケティングを経験したこと、消費者心理にも関心が広がりました。3年次では「消費者行動論」を受講し、今まで以上に多角的な視点と発想力を身につけていきたいです。

マーケティング

Marketing

企業はどのように売れる仕組みを構築するのか。マーケティングの基本理念から商品開発、広告、売り場作り、顧客管理など、企業のさまざまな対市場活動を学んでいきます。

[鈴木 秀一ゼミ]で 組織と経営の在り方を学ぶ

ゼミでは、企業がどのような戦略を取るべきか、どのような組織が最適であるのかを検証する「組織経営論」を学んでいます。企業の会計報告や組織体制を読み解き、現状を変えるアイデアを練る面白さがあります。今後は企業分析に不可欠な会計分野、戦略論をより発展させるマーケティング分野の科目も併せて履修し、経営全般を幅広く学びたいと考えています。



経営学科 3年
埼玉県立大宮高等学校 出身
青木 和貴子さん

マネジメント

Management

経営者はどのように組織を作り、継続的に運営していくのか。そのためのシステムやプロセスを、理論、事例、データを交え、さまざまな視点から学んでいきます。

アカウンティング&ファイナンス

Accounting & Finance

企業はどのようにリスク管理や資金調達・運用を行っていくのか。実例を交ながら、データ収集力や分析力を身につけ、経営コンサルティングを総合的に学んでいきます。



[亀川 雅人ゼミ]で コンサルティングに挑戦する

企業を数字から読み解くと、その企業の将来性が如実に見えてきます。その面白さに目覚め、財務会計のゼミを選びました。ゼミでは「中小企業・ベンチャーの資金調達」を研究し、「証券ゼミナール大会」で優秀賞を受賞。さらに、企業の方を相手に新事業提案にも挑戦しました。数字を読み解く分析力に加え、今後は数字を動かす実践力も磨きたいです。

コミュニケーション

Communication

人と人、企業と関係者、消費者との関係性は、どのように構築され、保持、崩壊するのか。理論を学び、分析力を身につけ、コミュニケーション力を伸ばしていきます。



[松本 茂ゼミ]で 広報・広告活動の役割を知る

グローバル展開する企業には、イメージ戦略が重要です。その一環として企業が社会事業を行うCSRがありますが、先進的な企業では収益性を伴うCSVに乗り出しています。ゼミでは、企業にCSRやCSVの具体的な提案を行いました。大学では企業の広報・広告活動についての学びを深め、将来は日本の製品やサービスを世界に発信する仕事をしたいと考えています。

Global & Leadership

英語でのコミュニケーション能力とリーダーシップを前輪に、専門知識を後輪に。両輪で、自分だけのスキルを磨いていきます。



自転車によるたとえは、米デュケイン大学リーポウツ准教授の案。同大学と本学部は、教員・学生ともに交流する提携関係にあります。

本物に触れる演習科目

少人数でグループワークを行うことで、課題を発見・解決していく力を身につけ、それぞれのゼミで大きな成果をあげています。



[松本 茂ゼミ]

産学連携コンテストで複数の賞を受賞

2017年7月8日に開催された、「第1回大学生CSVビジネスアイディアコンテスト」（主催：株式会社メンバーズ）で、松本 茂ゼミが総合第2位・3位を受賞しました。また、5つのクライアント賞のうち、3つを獲得しました。



[佐々木 宏ゼミ] × [東武百貨店 池袋店]

共同でオリジナルスイーツを開発・販売

佐々木 宏ゼミの2年次生と3年次生が、ユーザー調査と市場動向調査の結果に基づき、東武百貨店 池袋店と14種類のティラミスを共同開発しました。商品は2017年10月5日～18日に、同店で販売されました。



[高岡 美佳ゼミ] × [スタートトゥデイ] × [nano・universe]

オリジナルパーカーを制作・販売

高岡 美佳ゼミが、ファッション通販サイト「ZOZOTOWN」を運営する株式会社スタートトゥデイ及び「nano・universe」と連携し、パーカーを制作しました。商品は2017年10月27日から、期間限定で販売されました。



[亀川 雅人ゼミ]

「証券ゼミナール大会」で優秀賞を受賞

2017年12月8日・9日に開催された、全国の学生が集う「平成29年度証券ゼミナール大会」（主催：全日本証券研究学生連盟）において、亀川 雅人ゼミが優秀賞を5つ受賞しました。今大会には、112チームが参加しました。

演習科目の研究テーマ例

- 経営戦略の理論と実態 (秋野 晶二教授)
- 組織における人の心理と行動 (石川 淳教授)
- 國際経営論・戦略論・比較制度分析 (尾崎 俊哉教授)
- 組織と経営戦略 (鈴木 秀一教授)
- データ分析の基礎・データサイエンス (山口 和範教授)
- 経営戦略論 (Scott Davis教授)
- マーケティング・リーダーシップ (有馬 賢治教授)
- マーケティングリサーチ、ビッグデータ (佐々木 宏教授)
- ブランドマネジメント、リテイルマーケティング (高岡 美佳教授)
- Sport Marketing (辻 洋右准教授)
- 中小企業のコンサル、金融資本市場と企業経営 (亀川 雅人教授)
- 財務会計論・国際会計論 (松井 泰則教授)
- 人材開発・リーダーシップ開発・組織開発 (中原 淳教授)
- Data Analysis for Finance, Marketing, and Sports Business (竹澤 伸哉教授)
- 財務会計・財務諸表分析、英文会計 (岡本 紀明准教授)
- 企業のコミュニケーション戦略研究 (広報・広告) (松本 茂教授)
- クリエイティブ産業とメディア研究 (Douglas Schuler准教授)

BLP

ビジネス・リーダーシップ・プログラム

企業が直面する問題にチームで取り組み、企業に直接プレゼンテーションを行う

将来を担うビジネスリーダーには、組織を管理しながら事業を発展させていく能力が必要です。
少人数で行う体験・実践的カリキュラム「BLP」で、リーダーシップやコミュニケーション力を段階的に養います。

企業を相手に、本物のビジネスを体験し、リーダーシップを育てる



2017年度 1年次科目 「リーダーシップ入門」の課題

メンバーの誰かがジブンゴトとして捉えているテーマを1つ選び、BEAMSができるごとを提案してください。



株式会社ビームス
※2017年度「リーダーシップ入門」協力企業



1 4~5名のチームを結成し業界をリサーチ

グループを組む仲間と自己紹介。チーム内での役割分担を決めて、まずは業界をリサーチします。

2 チーム全員で会議し問題を深掘りする

それぞれのアイデアを持ち寄り、ディスカッション。「SWOT分析」で実現可能性を検討します。

3 プランをチェックし資料を作成

ポスター発表で想定される質問に答えられる内容になっているかチェックし、資料を作り込みます。

4 クラス合同でのポスター発表

中間発表は、チームごとにプランポスターを作成。この講評を受け、プランを0から練り直すチームも。



協力企業のメッセージ

学生たちとともに悩み、考え、私たちも成長することができました
株式会社ビームス
人事本部 人材開発部 原田 謙太郎 様

BEAMSが取り組んできた41年間を、大人が考える若者像ではなく、リアルな目線で再定義してもらおうと思い、今回参加させていただきました。また、自社のリーダーシップ選抜研修として、約20名の社員が参加。職場を飛び出し、学生たちとともに考え、アドバイスすることで、部署を超えた社員同士の対話が活性化するという成果も得ることができました。



5 学内コンテストへ向けてプランをブラッシュアップ

他チームや教員からアドバイスを受け、学内コンテストに向けて提案プランをさらに改善していきます。

6 学内コンテストでの発表

90チームが学生と教員の前でプレゼンテーションを実施。代表チームはプランを企業へ持ち込みます。

7 代表チームによる本社プレゼンテーション

代表チームは企業を訪問し、直接プレゼンテーション。意見や励ましをいただき、次の学期につなげます。

■ 4年間のカリキュラム

必修科目	1年次	2年次	3年次	4年次
全学共通	多様な言語（英語/初習言語）			
学部専門	経営学入門	経済学入門		
全学共通	学びの精神	多彩な学び	スポーツ実習	
基礎科目	リーダーシップ入門	グッド・ビジネス	ビジネス概論	ICTリテラシー
基幹科目	BLP (ビジネス・リーダーシップ・プログラム) 科目	GBI (グッド・ビジネス・イニシアティブ) 科目		
選択科目	コンセントレーション科目（講義系科目）	マーケティング領域	マネジメント領域	アカウンティング&ファイナンス領域
学部専門	コンセントレーション科目（演習系科目）	コミュニケーション領域	2年次演習	3年次演習
自由科目	国際経営分野	Global Internship	企業人セミナー	4年次演習
	ワークショップ演習	ワークショップ演習	ワークショップ演習	ワークショップ演習

BLPプログラム これまでのテーマと協力企業

2015年度	株式会社エイチ・アイ・エス H.I.S. リーダーシップ入門
2016年度	株式会社吉野家ホールディングス リーダーシップ入門

H.I.S.のグローバルリソースを活用したビジネスプランを提案してください。
日本の食が豊かになるために、吉野家ホールディングスができるごとを提案してください。

経営学の知識と理論を身につけ BLPでアウトプットする

マーケティング領域

- マーケティング・リサーチ
- 流通システム論
- 消費者行動論
- サービス・マーケティング
- マーケティング・セオリー 他

マネジメント領域

- 組織と戦略
- 経営と心理
- 経営と技術
- 人材マネジメント論
- マーケティング・マネジメント 他

アカウンティング&ファイナンス領域

- 財務会計
- 管理会計
- コーポレート・ファイナンス
- ビジネスエコノミクス
- イノベーション・マネジメント 他

コミュニケーション領域

- 異文化コミュニケーション論
- コミュニケーション・リサーチ
- グローバリゼーションと地域
- マーケティング・コミュニケーション
- 組織行動論 他

経営学の専門知識を、4つの領域から幅広く深く学んでいきます。
講義と演習の両輪で、実践力を重視したカリキュラムです。

BBL バイリンガル・ビジネスリーダー・プログラム

英語で経営学を学びながら、英語で企業へプレゼンテーションしていく

英語による専門分野の理解と語学力を磨き、グローバルなビジネス環境で活躍できる人材を育成します。
異文化理解やコミュニケーション力を高められるカリキュラムも充実し、ビジネスリーダーとしての能力を磨きます。

経営と英語を融合した実践的プログラムで、世界を相手にビジネススキルを磨く



■ Overseas EAP事前研修

1年次夏の短期留学を充実させるために、春学期に毎週1回研修を行います。グループごとに日本の優良企業について調査し、英語によるプレゼンテーションやディスカッションのトレーニングを実施。その様子を映像に収め、派遣先大学の教員に事前に見ていただき、学生のレベルとニーズを把握していただきます。



■ Overseas EAP(短期留学)

国際経営学科1年次生全員が、4つの海外協定大学に分かれで3週間留学を体験します。留学先では、現地企業のビジネス課題についてリサーチし、英語でプレゼンテーションを行う課題に取り組みます。



■ EAP1 (English for Academic Purposes 1)

ビジネスに関連する英文を読んだ上で内容についてディスカッションするほか、ライティング、プレゼンテーション、ノートテーキングなどを行います。アカデミック英語の基礎力を身につけます。



■ EAP2 (English for Academic Purposes 2)

ビジネスにとって重要な課題を取り上げ、リーディングやディスカッション、ディベート、プレゼンテーションなどを通じて、経営学を英語で学ぶ力を身につけます。正しい引用の仕方を学ぶことで、リサーチ結果を論文としてまとめる、ライティングスキルも向上させます。



■ ESP (English for Specific Purposes)

英語で展開される専門科目 (International Business) の講義内容をよりよく理解でき、効果的に発表できるようにサポートする科目です。専門科目では、世界的に採用されている国際経営学の教科書を用いた講義を実施。最終課題として海外市場に関連した少人数グループワークを行うため、ESPではビジネス語彙も増やしています。



■ Business Project

協力企業から出題された課題に挑戦。多国籍チームを結成し、企業の方々に直接英語でプレゼンテーションを行います。



体験学生メッセージ



国際経営学科 4年
Davidson High School出身
岩間 康樹さん

世界各国の留学生とともに
グローバルビジネスに挑戦!

この授業は、実際に企業から与えられた課題に対し、世界各国から集まった留学生とともに挑戦するものです。私のチームはアメリカやデンマーク、日本と多国籍チームでした。価値観や文化の違いからリーダーシップの難しさにも直面しましたが、それぞれが理解し合い、協力態勢を築けました。ここで得た学びは、世界で働く際に必ず役立つと感じています。

■ 4年間のカリキュラム

必修科目	1年次	2年次	3年次	4年次
全学共通	■ 多様な言語（英語/初習言語）			
学部専門	■ 経営学入門 ■ 経済学入門 ■ 会計学入門			
全学共通	■ 学びの精神 ■ 多彩な学び ■ スポーツ実習			
基礎科目	■ リーダーシップ入門 ■ グッド・ビジネス ■ ビジネス概論 ■ International Business ■ 国際経営論 など			
基幹科目	■ BBL (バイリンガル・ビジネスリーダー・プログラム) 科目 ■ GBI (グッド・ビジネス・イニシアティブ) 科目			
選択科目 学部専門	■ コンセントレーション科目 (講義系科目)	■ マーケティング領域 ■ マネジメント領域 ■ アカウンティング&ファイナンス領域 ■ コミュニケーション領域 ※主に英語開講科目を履修		
コンセントレーション科目 (演習系科目)	■ 2年次演習 ■ ワークショップ演習	■ 3年次演習 ■ ワークショップ演習	■ 4年次演習 ■ ワークショップ演習	
自由科目	■ 経営分野 ■ Global Internship ■ 企業人セミナー など			

Business Project これまでのテーマと 協力企業

2015年度	株式会社QVCジャパン 2025年までの10年間、QVCジャパンの成長戦略としての新たなプランを英語で提案してください。
2016年度	セガサミーホールディングス株式会社 新たなエンタテインメントビジネスを英語で提案してください。

全科目のうち約7割を英語で受講 経営学の専門知識と実践を英語で

マーケティング領域

- Marketing Management in Japan
- Modern Consumer Culture and Society
- Marketing Positioning Strategy
- International Human Resource Management
- Marketing Communications and Penetrating the Japanese Market
- Leadership in Global Organization
- Cases in Marketing Strategy and Operation
- 他

マネジメント領域

- Introduction to Strategic Management
- Global Innovation Management
- Marketing Communications and Penetrating the Japanese Market
- Leadership in Global Organization
- Cases in Marketing Strategy and Operation
- 他

アカウンティング&ファイナンス領域

- Finance
- Financial Accounting
- Financial Statement Analysis
- Corporate Finance and Valuation
- International Financial Management
- 他

コミュニケーション領域

- Language and Culture
- Advanced Small Group Communication
- Argumentation and Debate
- Business Communication
- Business Negotiation
- 他

国際経営学科では、専門科目の約7割が英語で行われ、段階的に英語開講科目の受講を多くすることで、経営学の専門知識を、幅広く身につけていきます。また、学生主体の実践的活動も体験することができます。

自主的活動でさらに成長する

経営学部にはスチューデント・アシスタント制度をはじめ、学部の活動に直接携われる学生団体が多数あります。自主的活動を通して学内外のネットワークを広げることで、キャンパスライフをより充実させることができます。

スチューデント・アシスタント (SA)

BLPやBBLの通常授業や短期留学プログラム (Overseas EAP) などで、教員をサポートし、後輩への学習指導や相談などに応じるのがスチューデント・アシスタントです。学期前に、授業内容や進め方を教員と相談し、授業の運営にも関わります。クラス運営を通じて、リーダーシップやコミュニケーションの実践的スキルを高められる役どころです。



後輩をサポートする経験を通して 私自身も成長

SAとしての授業経験を通して、「伝える力」が鍛えられました。相手に伝わりやすい話し方や順序を組み立てる事前準備に力を入れ、授業ではどんな言葉をかけたら受講生のモチベーションを上げられるか、改善点を指摘するときはどう話すと納得してもらえるかを、自分なりに工夫して臨みました。後輩の成長をサポートできることが、SAの大きなやりがい。時には迷ったり、失敗することもありましたが、それが自分の強みと弱みを知る良い機会となり、私自身の成長にもつながったと実感しています。

SAに少しでも興味を持たれたら、迷わず手を挙げてほしいと思います。SAにはさまざまなタイプの人があります。目立つことや人前で話すのが苦手という人も、人と関わることに興味がある人ならば、それぞれの個性を活かして活躍できると思います。



国際経営学科 3年
福井県立福井商業高等学校 出身
山田 千遥さん

高大連携学生プロジェクト

「つなげて、ひろげる、新しい未来へ」を理念に、本学部が掲げているリーダーシップの重要性・魅力を高校生に伝えています。「なんのために勉強するの?」「大学ってどんなところ?」という疑問をテーマに、本学オーブンキャンパスでの体験授業の開催や、実際に高校へ赴いて体験授業を行う「派遣授業」を通して、高校生が将来を考えるきっかけを作り、キャリア支援を行っています。



経営学科 4年
立教新座高等学校 出身
渡邊 正義さん

大学生活の楽しさを 高校生に伝えたい方、大歓迎

高校生向けに学部選びのヒントや大学の魅力を伝える授業活動をしています。私自身、学部選びで迷った経験があるからこそ、現役大学生の体験や声を伝えたいと思っています。代表としての役割はメンバーが得意なことを発揮できるよう、「引き出し役」に徹すること。その結果、訪問先の高校が増えたり、SNSを始めるなど活動の幅が広がっています。



自分をもっと成長させたい、人のために貢献したいと考えている人はぜひ。人の役に立ちながら、自分の意外な得意分野も見つかるかもしれません!

BISLIN (Business and Student Linkers)

学生に向け、社会人や他大学とつながる場を提供することで、新たな価値観や変化を与えることを目的としています。主な活動内容は、本学部のイベントや講演会のサポート、社会で活躍する方々とフラットな目線で語り合うセッションなどの企画・運営です。さまざまな機会を設けることで、将来のビジョンを豊かにする手助けをしています。



早期から社会と触れ合ったり、学内外に向けたイベント活動に興味のある方におすすめです。ぜひ一緒に通常の授業とは違った刺激を受けましょう!

コラボレーション企画

FRESHNESS × RIKKYO ビジネスコンテスト

2017年12月に、株式会社フレッシュネスと新商品開発コラボレーションが実現しました。コンテストで選定された、「立教フルーツバーガー」と「立教ごちそうバーガー」の2種類は、FRESHNESS BURGER Echika池袋店で、期間限定で実際に販売されました。



COBBY

世界各国の提携校から訪れる海外留学生を、日常からサポートしています。留学生を支えるパートナーとなるBUDDY制度や、学年を超えたさまざまなイベントの企画・運営が、英語力やコミュニケーション力の向上にもつながります。



Farewell Gathering

本学部入学時に行われるウェルカムキャンプと対になる、4年生を対象にした卒業パーティーの企画・運営目的に、通年活動しています。1年次生と2年次生のみで構成されており、準備を通して、企画力・提案力などを身につけていきます。



留学生とともに充実した学生生活を送る

サークルとは異なり、学部の支援を受けながら「遊ぶだけではない」国際交流をサポートしています。在学中の留学を考えている方や、経営学部の国際交流を盛り上げたい方、お待ちしています。



社会で必要な力を企画・運営から学ぶ

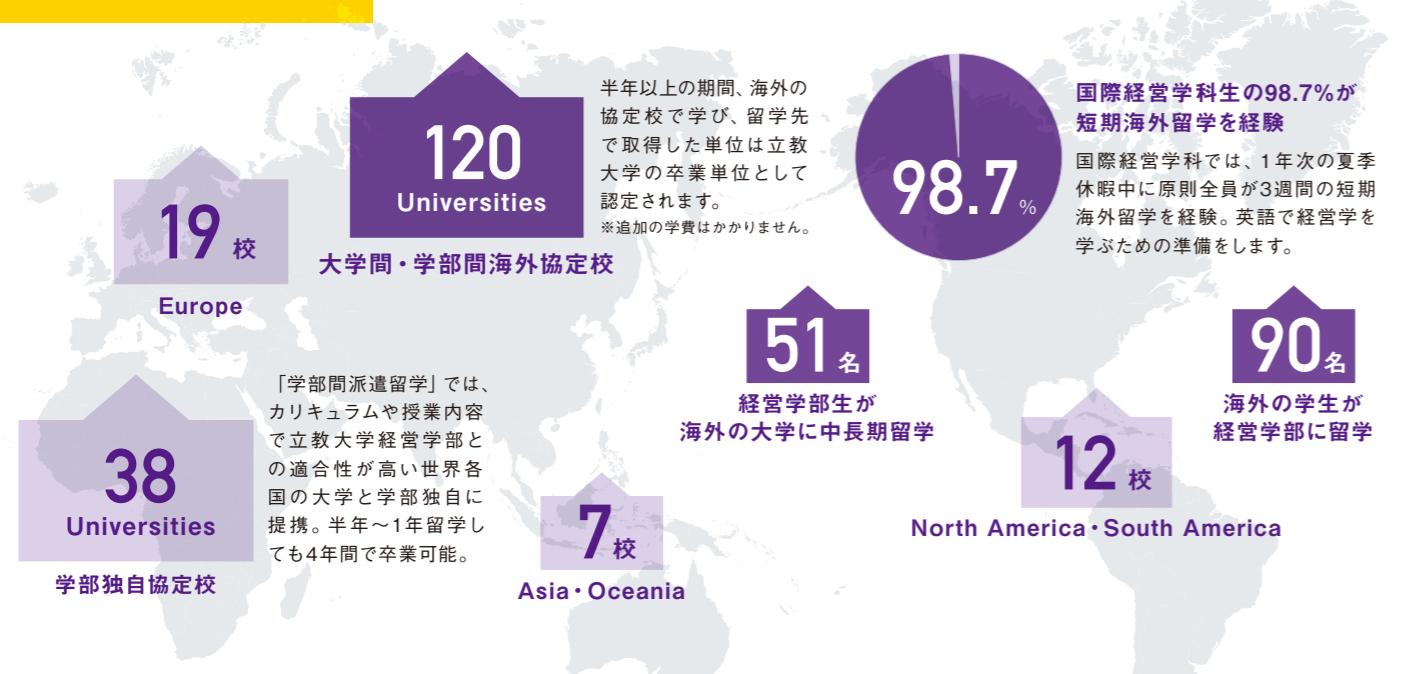
1年間を通して、先輩・後輩の枠を超えた楽しい活動をしています。何かひとつのイベントを作り上げたい方や、社会に通用する力を在学中から身につけたいと考えている方におすすめです。



国際交流で世界に触れる

経営学部の学部間派遣留学協定校

世界に向かって開かれた経営学部——それが立教大学経営学部の大きな特色の一つ。目的や志望に合わせて選択できる留学プログラムや海外インターンシップ制度が豊富で、サポートも万全。4年間を通じて世界を身近に感じられる学びの環境です。



派遣留学プログラム
スウェーデン・ウラサラ大学へ留学
他国の経営学を学ぶことで
立教経営の強みを実感

私が留学を決めたきっかけは、授業で女性の社会進出について学んだ際、北欧諸国での女性管理職の多さに驚いたからです。留学先での学術論文ベースの経営学はとても新鮮で、「日本人」として意見を求められることも。各國の経営学について改めて考える、良い経験になりました。



海外インターンシップ
カンボジアへインターンシップ
海外の業務経験を通して
将来像がより明確に

私はカンボジアで、旅行代理店のインターンシップを経験しました。英語での業務や、現地の方々との交流を通して気づかされることも多く、視野が広がり、挑戦する勇気をもらいました。留学とも違ったこの経験は、将来海外で働くということを、自分の中より明確にしてくれました。



留学&国際交流サポート

4年間を通してグローバルな環境で学べます

短期留学 (Overseas EAP)

集中的に英語を学びながら、ビジネス・プロジェクトを体験。

期間: 3週間
派遣先: アメリカ、カナダ、オーストラリアなど

短期海外プログラム

Short-term Study Abroad Program 1・2
期間: 10日間程度

派遣先: フィリピン、マレーシアなど
期間: 1ヶ月程度

派遣先: アメリカ (ボストン)

ピクトリア大学Summer Program
期間: 3週間程度
派遣先: カナダ (ピクトリア大学)

日本で国際交流

海外からの留学生も数多く在籍する経営学部。
キャンパスにいながら国際的な環境で学べます。



派遣留学プログラム

国際的に評価の高い海外の大学の経営学部へ留学
期間: 4ヶ月~1年程度
派遣先: 世界各国にある協定校

海外インターンシップ

海外の企業やNPOなどでインターンシップが
経験でき、正課科目として単位も修得可能です
(国内企業の選択も可)。

Global Internship

期間: 6週間
派遣先: ラオス、カンボジア、フィリピン、
オーストラリアなど

Long-term Global Internship

期間: 4~6ヶ月
派遣先: ラオス、カンボジア、フィリピン、アメリカ
(ワシントンDC)、イギリス (ロンドン) など

5年で経営学修士号を取得

5年間一貫プログラム

高度な専門性とグローバル・リーダーシップを兼ね備えた、高いポテンシャルと強い勉学意欲を持つと認められた学生に、「5年間一貫プログラム」を提供しています。「5年間一貫プログラム」とは、約1年間の学部間派遣留学や長期インターンシップを経験しながらも、学部4年次から大学院科目を履修し、大学院進学後1年間で修士の学位(経営学または国際経営学)を取得できる特別なプログラムです。このプログラムを希望する場合には、入学後に出願をし、選考を受けます。



実践力を
短期で修得し
修士学位を
取得できます

大学院の進学先は、
経営学専攻 (MB) または
国際経営学専攻 (MIB) です

大学院では高度で最先端の
経営学の知識と
ビジネスの実力を磨いていきます

学部4年間+大学院1年間で、
修士の学位を取得できます

※国際経営学専攻に進学する場合は、原則として半年から1年間の学部間派遣留学への参加がのぞましい。
※国際経営学専攻の授業は、すべて英語で行われます。

■ 5年間一貫プログラム修了生の主な就職先

- 三菱商事
- 三井物産
- 双日
- 三菱UFJ銀行
- 野村證券
- 博報堂
- パナソニック
- コニカミノルタ
- ヤフー
- EY Japan
- PwC Japan
- Amazon Japan
- Samsung Japan
- Dyson Japan 他



履修学生メッセージ



修了生メッセージ

目標は世界で活躍する女性ビジネスリーダー
グローバルな環境で、磨く実践力

私は将来、グローバルに活躍できるビジネスリーダーになりたいと考えています。国際経営学専攻は、自分の目標に合わせて専門性を深められるのが特徴。私は4年次から大学院の勉強をスタートし、海外の大学院留学を含めたカリキュラムを組み立てています。その最大の魅力は、さまざまな国籍や文化、価値観を持つ学生とともに、実践的なスキルや知識を英語で学べること。世界で通用するビジネスの実践力を、在学中から磨ける場だと感じています。

立教経営での学びを武器に
世界をフィールドにする働き方を実現

3年次の海外留学先で出会った学生や社会人と、将来も同じフィールドで戦いたい。そう強く思ったことが、国際経営学専攻に進んだ最大の理由です。もちろん、4年間学んだ経営学の専門性をより高め、自分の強みにしたいと思いました。そこで研究テーマに没頭し、ビジネスの本質をつかむ経験を重ね、最短で経営学修士号を取得することができました。国際経営学専攻で培った思考力と実践力は、今の仕事において大いに活かされています。

丁寧なキャリアサポート

立教大学キャリアセンターによるサポート体制を活用するだけではなく、本学部では授業を通して就職力を身につけていきます。BLPやBBLでの体験を活かし、多くの学生が就職活動においても自分だけのリーダーシップを発揮しています。

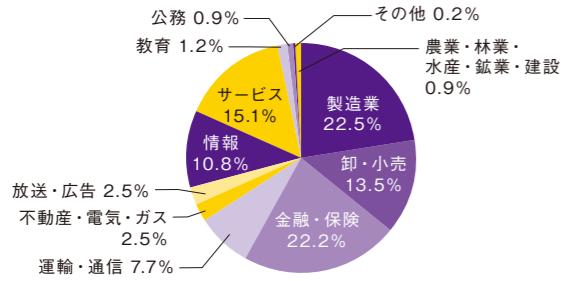
経営学部独自のサポート



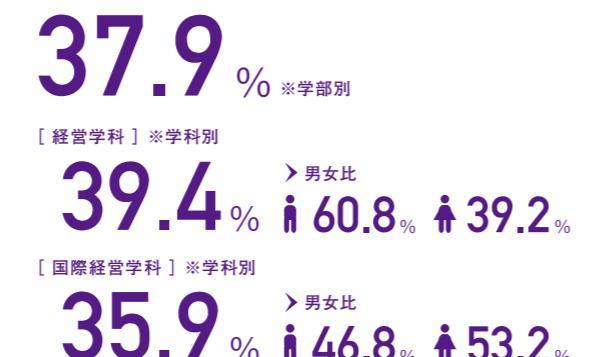
2016年度就職データ

■ 就職率
男子 98.9% 女子 100%

■ 業種別就職状況



■ 東証一部上場企業への就職者割合



■ 主な就職先 (上位10社)

[2016年度]	[2015年度]	[2014年度]	[その他]
1 アクセンチュア	1 日本アイ・ビー・エム	1 三井住友銀行	• SMBC日興証券 • 第一生命保険
2 三井住友銀行	2 みずほフィナンシャルグループ	2 三菱UFJ銀行	• 三井住友海上あいおい生命保険
3 三菱UFJ銀行	3 損害保険ジャパン日本興亜	3 東京海上日動火災保険	• 野村證券 • パナソニック • キヤノン
4 日本アイ・ビー・エム	4 ワークスアプリケーションズ	4 大日本印刷	• 伊藤忠商事 • 富士通 • 日立製作所
5 三井住友海上火災保険	5 ヤフー	5 三井住友海上火災保険	• 丸紅 • 博報堂 • 東日本旅客鉄道
6 三井住友信託銀行	6 三菱UFJ銀行	6 日本アイ・ビー・エム	• 日本航空 他
7 楽天	7 三井住友海上火災保険	7 みずほフィナンシャルグループ	
8 三菱商事	8 ソフトバンクグループ	8 損害保険ジャパン日本興亜	
9 全日本空輸	9 楽天	9 横浜銀行	
10 NTTドコモ	10 いすゞ自動車	10 有限責任監査法人トーマツ	

卒業生メッセージ



ヤフー株式会社
コーポレートコミュニケーション本部
兼 財務本部 Investor Relations
2016年 国際経営学科 卒業
神奈川県立多摩高等学校 出身
杉澤 和弥さん



ユニリーバ・ジャパン株式会社
マーケティング部
ホーム&パーソナル ケア
2016年 国際経営学科 卒業
横浜英和女学院高等学校 出身
芦田 真知子さん

将来を見据えた学びで、世界の最前線で活躍

経営学部には、世界各国から立教で経営を学びたいという学生が集まっています。さまざまな文化や価値観、バックグラウンドを持つ彼らとの出会いは、私を大きく成長させ、自ら考えて行動する力を身につけることができました。私は現在、グローバルな環境での学びを活かしたいと思い、オランダとイギリスに拠点を置く家庭用品メーカーである、ユニリーバ・ジャパンでマーケティング職に就いています。自らが携わった製品やサービスで消費者の心を直接動かせることに、とてもやりがいを感じています。現在の業務には、在学時のグループワークやディスカッションで培われた、コミュニケーション力やリーダーシップは欠かせません。将来を見据えた学生時代を過ごさせていたと、日々の業務を通して実感しています。

印象に残っている授業・活動

カナダのビジネススクールで、留学を体験

経営学部は海外の大学やビジネススクールとの提携が多く、私もカナダ・モントリオールのHEC Montrealというビジネススクールで、約9ヶ月間の交換留学を体験しました。国籍や文化が異なる各国留学生との交流はとても刺激的で、彼らとのディスカッションを経験したことで、英語力はもちろん、相手が納得できるように自分の意見を展開する力が身につきました。

印象に残っている授業・活動

石川 淳ゼミで、会社組織の仕組みを体験

私が所属していた石川 淳ゼミでは、組織行動論を学ぶことを中心に、「人間力」を養うことを目的として活動していました。この人間力とは、社会で生き生きと活躍するために必要な態度・能力・スキルのこと。今振り返ってみると、ゼミ自体が会社組織に近く、その環境で試行錯誤しながら、自ら考え、実践した経験は、現在の社会人生活でとても役立っています。

学部長メッセージ



経営学部長
山口 和範

グローバル×リーダーシップで新しい自分、世界の未来を創ろう

立教経営で身につけてほしいのは「自主的に学ぶ力」です。変化のスピードが速い現代、私たちはつねに学び、進化し続けなければなりません。いかなる時代にも未来を創ることができるリーダーとなるには、自律的に学び、考える力が最強の武器となります。さらにビジネスがグローバル化していく時代においては、日本のみならず、世界で通用するビジネスセンスを養うことが必須です。グローバル×リーダーシップという真の実力を培うために、私たちは学生が「主体」となって学べる実践的なプログラムを充実させています。未来の可能性は無限です。それをどこまで伸ばせるかは、学生諸君の取り組みにかかっています。立教経営で自分の可能性に挑戦し、世界に羽ばたくリーダーをともに目指しましょう。

立教経営生のキャンパスライフ

経営学部の1年間

歴史ある校舎と最新の設備が融合する、縁あふれる池袋キャンパス。都心にありながらゆったりとした空間で充実のキャンパスライフを送ることができ、さまざまな出会いや交流、活動が人間としてひと回り大きく成長させてくれます。



4月	8月	10月
ウェルカムキャンプ 新入生に、経営学部での学びに期待してもらうことを目的としています。1泊2日でビジネスプロジェクトに取り組み、新入生同士はもちろん、先輩学生とも交流を深めます。	オープンキャンパス 在校生が経営学部の授業を再現、説明します。 短期留学 (Overseas EAP) 國際経営学科の1年次生が、3週間の海外留学を体验します。 ※原則全員参加	St. Paul's Sports Fair 大学全体のスポーツイベントに、大勢の学生が参加します。

11月	12月	2月	3月
St. Paul's Festival (池袋キャンパス学園祭) 模擬店や企画展、パフォーマンスなど、盛りだくさんのイベントが開催されます。	クリスマス週間 ヒマラヤ杉にイルミネーションが灯る光景は、立教ならでは。	短期留学 (Overseas EAP) 経営学科の1年次生が、3週間の海外留学を体验します。 ※希望者のみ	Farewell Gathering 卒業生が4年間の学びを振り返るための経営学部独自のイベントです。



メディアから注目される立教経営の学び

近年、本学部のさまざまな取り組みが、多数のメディアで取り上げられています。

- ・『中日新聞』2017年1月15日号朝刊(19面)「大学教育の改善が発端に」
- ・『日本経済新聞』2017年3月1日号朝刊(35面)「学ぶ意欲、入学直後に定着」
- ・『週刊ダイヤモンド』2017年12月16日発行(18面)「『早慶』並みの難易度を記録 新看板学部で立教大が猛進」
- ・『テレビ東京』2018年1月6日放送 16時~16時30分「教育現場の最前線! 未来を支える君たちへ」
- ・『読売新聞』2018年1月12日号夕刊(5面)「学生に長期の就業体験」
- ・『BS JAPAN』2018年1月14日放送 17時~17時30分「未来を支える君たちへ! 高校・大学・予備校の最前線」
- ・『日経産業新聞』2018年2月7日号朝刊(11面)「就業体験で立教大と連携」
- ・『週刊東洋経済』2018年2月10日発行(44-45頁)「それでも志願者増を達成 定員厳格化に負けない 有力私大的勝ち残り作戦」
- ・『Dream Navi』2018年3月18日発行(74-75頁)「立教大学経営学部 BLP」

※2017年1月～2018年3月までに紹介された主な取り組み

4年間快適に学べる施設設備

池袋キャンパス・施設設備

歴史を感じさせる重厚な本館や食堂、学内随所にあるラウンジ。さらに、自主学習やミーティングを行える総合学習スペース「メーザー・ラーニング・コモンズ」など、最新の設備を完備しています。



立教大学・池袋図書館

地下2階から地上3階の5フロアに、約176万冊の蔵書、閲覧席数は約1520席を有する国内の大学でも屈指の大規模図書館です。ICTのデジタル・ネット環境を完備し、学習支援サービスを提供する「ラーニング・スクウェア」、グループ学習室や個室タイプの閲覧席もあり、教育研究環境も充実しています。



経営学部相談窓口

マキムホール(15号館)の6階・7階には留学に関する相談窓口をはじめ、経営学部の各事務室があり、さまざまな相談や手続きを行えるようになっています。また、マキムホールにはグローバルラウンジもあり、学生が気軽に立ち寄れる国際交流の場となっています。

豊富な奨学金制度で学びをバックアップ

意欲をもった学生が安心して学生生活を送れるよう、充実した奨学金制度があります。立教大学独自の奨学金はすべて給与型(返還不要)で、経済支援型、留学支援型、学業・学生活動支援型とさまざまです。また、入学前に採用が決まる奨学金もあります。

[主な奨学金一覧]

	奨学金名	給与金額	採用人数
経済支援 (奨学目的)	立教大学学部給与奨学金	文系学部 年額40万円	150名程度
	立教大学永岡ツナ子奨学金	年額40万円	12名
	立教大学大柴利信記念奨学金(関東地方以外の出身者)	年額40万円	8名
	立教大学ひとり暮らし応援奨学金(上記3つの奨学金採用者から採用)	年額10万円	75名程度
	立教大学緊急給与奨学金	年額30万円	20名程度
	立教大学自由の学府奨学金(入学前予約型奨学金/首都圏1都3県以外の高等学校出身者)	文系学部 年額50万円(原則4年間、継続審査有)	500名程度
	立教大学セントボール奨学金(入学前予約型奨学金/首都圏1都3県の高等学校出身者)	文系学部 年額40万円(原則4年間、継続審査有)	250名程度
留学支援	立教大学グローバル奨学金	年額10万円~40万円	支給基準を満たした者全員
	立教大学校友会成績優秀者留学支援奨学金(2年次生以上)	年額10万円	100名
学業・学生活動支援 (育成目的)	立教大学学業奨励奨学金(2年次生以上)	年額20万円	65名
	立教大学校友会奨学金(3年次生)	年額50万円	8名以内

海外留学をサポートする奨学金制度

上記に加え、経営学部が実施する留学制度や学部間交流プログラムに参加を希望する学生が利用できる奨学金制度があります。これにより、経済的負担を抑えて、安心して海外留学に臨めます。

立教大学グローバル奨学金

立教大学が実施する「①派遣留学」「②学部間交流プログラム」「③認定校留学」「④その他単位認定を行う留学プログラム」に参加する者に申込資格があります。Overseas EAPやインターンシップ(正課)も対象になります。なお、世帯の収入によって、対象の可否や金額が異なります。制度の詳細については、学生部学生厚生課(03-3985-2441)までお問い合わせください。